あなたの経験をお話しください

●はちのへ若者サポートステーションとは・・・

15~39 歳までの働きたくても働けない若年無業者(ニート)を対象に、就職などの職業的自立に向けた支援を行っています。

「どんな仕事があるのかわからない」「自分にどんな仕事ができるのかわからない」…。そんな若者たちに、 是非ご自身の職業経験を「職業人講話」としてお話し下さい。皆様の体験・経験・技術が、若者たちの「自分 も働こう」「自分も働ける」にきっと繋がります。

例えばこんなことをお話ください…

仕事内容や必要な資格など 仕事のやりがい・楽しさ・つらさ 職業を選択した経緯や理由、仕事観など



〒031-0042 青森県八戸市十三日町 4-1-1 F TEL 0178-51-8582 FAX 0178-51-8583 HP http://hachisapo.roukyou.gr.jp/

2015 年度 職業講話

2015/05/13 ~保育士編~

2015/06/04 ~インストラクター編~

2015/07/02 ~介護福祉士編~

2015/07/06 ~レオパレス編~

2015/11/12 ~教師編~

2015/12/09 ~キャリアカウンセラー編~

2015/12/12 ~教師編~

2015/12/22 ~事務職編~

2016/03/11 ~司法書士編~

2016 年度 職業講話

2016/04/05 ~学芸員編~

2016/05/18 ~技術職編~

2016/06/17 ~レオパレス編~

2016/06/22 ~癒しとは?~(看護師)

職業人講語

~保育士編~

保育士の仕事について漠然としか知らなかったので、少し詳しく知る事が出来て良かったです。話の中では大変そうな内容が多かったですが、それでも楽しそうだなと思いました。

他の職業の話も聞いてみたいと思いました。



職業人講話

~ 介護福祉士編~

人の役に立つ仕事で、働くことでますます実感 が湧いていくと思いました。

介護で重要なのはコミュニケーション能力だ そうです。苦手な分野なので、もっとコミュニケ ーション能力を磨いていかなければと思いまし た。



職業人講語

~ 教師編 ~

講師は「朝からボランティア」でもお馴染みの先生です。地元青森県のことについて話を聞き、青森はどんな所なのか、どんな魚介類が獲れるのかを知りました。

「夢は必ずしも持たなくてもいいのだ」ということ、「超気軽でもいいのだ」ということに気付きました。小さな良いことや楽しみを見つけることが大切だとわかりました。

職業人講語

~ キャリアカウンセラー 編 ~

人とのつながりを大切にすることと、最終決定 をするのは自分だということを学びました。

これからは、失敗があっても次はうまくいく、 と思って生活を送っていきたいと思いました。

何度転職しても、人生やっていけると思いました。あとは自分で、これをやり続けていけばどうかになるだろうと思いました。

職業人講語

~ 司法書士編~

「少しでも前に進むこと。できないことの理由は探さず、できると信じること。」というのが印象的でした。

職業人講話は、様々な職種の方々から、仕事の 内容やその人の歩んできた道などを聞くことが できて、とてもためになると思っています。これ からもいろいろな職業の方のお話を聞きたいで す。



職業人講話

~ 学芸員編 ~

「例え小さな事でも、自分の好きな事に関わっている仕事を選んだ方が、素敵な人生になると私は思っています。そのためにも、色々な事に興味を持ち、その選択肢を増やしていきましょう。」というお話が、一番心に残りました。



職業人講話

~技術職編~

自らの経験をもとに、聞いている人たちにたくさんの事を伝えようとして下さいました。自分の仕事を誇りに思っているというのは、とても素晴らしいと思いました。また東北や北海道などへの旅であったお話や、海外にいた頃のお話を聞くことができ、最後まで引き込まれるようなお話でした。



職業人講話

~しオパレス編~

宅地建物取引士という資格(仕事)があること、そしてその資格には年齢制限がなく誰でも目指せることを知りました。

宅地建物取引士の資格があると、契約書を確認する立場の人になれることがわかりました。

資格を取得するまでも大変だし、取得してからの仕事も大変だけど、仕事の幅が広がることを知りました。

また、プロの方からお部屋 探しのコツなど、ためになる お話も聞けて良かったです。

職業人講語

~癒しとは?~

講師の方がとてもエネルギッシュで圧倒されました。失敗を恐れていたら何もできないということや、過去は過去で消し去るのではなく、それはそれで置いておいて、今をどうしたいのかをちゃんと考えることを学びました。言葉を変換するだけで、相手の気分もその場の雰囲気も明るくなることも知りました。不運だと思っていたこと



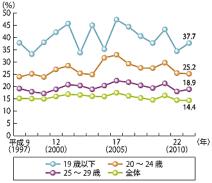
から幸せなことへ転 がっていくことは、 確かにいっぱいある なと改めて思いまし た。

社会貢献の取り組みの一環として 若者の自立就労支援にご協力いただける 企業・事業所を募集しております

若者たちに、勇気と自信を! 職場見学や職場体験の場の提供をお願いします!

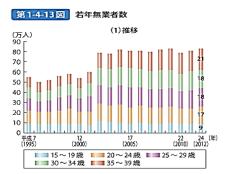
私たち「はちのへ若者サポートス テーション」では、様々な理由によ り仕事に就くことへの不安を抱え、 -歩を踏み出せないでいる若者たち の相談に乗り、自立への道筋を一緒 に考えています。利用者たちが抱え ているものは様々ですが、共通して いるのは 「一歩を踏み出したい」 「働 きたい! という思いです。

第1-4-9図 離職率



(出典) 原生労働省「雇用動向調査」

現在の若年無業者 15~34 歳は 63 万人, 15~34 歳人口に占める割合 は2.3%で上昇傾向にあります。



仕事に就けない理由として挙げら れるのが、「知識・能力に自信がな い」「自分に向いている仕事が分か らない」という声。そんな若者たち に勇気と自信をもってもらうために、 本格的に働く前のステップとして 職場見学や職場体験の場がいま必 要とされています。

就労へ一つずつステップを踏んで いく。そのためには何よりも、企業・ 店舗・団体の皆様のお力添えが不可 欠です。そこで、企業の皆様に「-

歩を踏み出した い」という若者 たちに、**就労へ** のステップとな

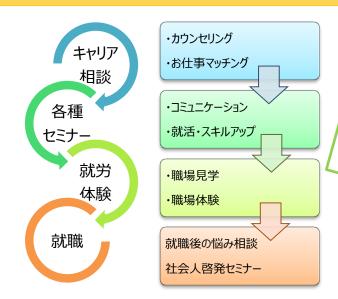


る機会をご提供いただけるよう、ご 協力をお願い申し上げます。

「人と関わる」「仕事に触れる」「社 会に出ていく」ということを若者た ちが体験出来る機会をいただきたい と願っております。是非、職場見学 や職場体験の機会をご提供ください。



就労までの支援



セミナーや体験を通して、仕事への意欲を増し就 労へと結びつけるお手伝いをしております。また、 就職後の各種相談にも対応しております。

受入れ企業の意見

若者が何に悩み退職 していくのか、勉強 になりました。

眠っている優秀な人 材を確保できるチャ ンスでもあり、企業 側にもメリットがあ ります。

あることを知り、自分 の力を生かすことが出 来るのではと思った。 自分に何が出来るのか 分からなかったが、就 職する前に仕事をする 機会があり実感が持

体験された方の感想

会社内に色々な部門が

はちのへ若者

*今*サポステ

サポートステーション

TEL: 0178-51-8582 FAX: 0178-51-8583

〒031-0042

青森県八戸市十三日町 4-1-1F HP:http://hachisapo.roukyou.gr.jp/